



地域医療連携室通信

2011 (H23) 8月号 (第58号)

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

移植法改正後の医療機関の役割

熊本県臓器移植コーディネーター

西村 真理子 氏



西村真理子氏

平成23年7月12日(火)に当院において、熊本県移植コーディネーターで熊本赤十字病院の西村真理子さんによる「法改正後の医療機関の役割」と題しての講演がありました。

移植を必要とされる透析患者の2009年のデータでは、患者数が約29万人、新たに透析導入患者数が約37,000人、亡くなられた方が約27,000人で、1年間で約1万人増加しています。しかし実際1年間に生体腎移植を受けたのが1200件程度でした。

昨年の改正法と旧法とのおもな違いは、①親族に対する優先提供が認められるようになった。②法的脳死判定と臓器提供の要件として、本人の書面意思が必要だったものが、家族の承諾があれば可能となった。③小児の取り扱いでは、年齢制限がなくなった。④虐待を受けて死亡した児童から臓器が提供されないよう適

切に対応する等です。法改正後、家族への提供の申し出ができることから脳死下臓器提供が少し増えてきました。

移植医療には、提供する権利、提供しない権利、受ける権利、受けない権利、の4つの権利があり、新しく免許証や健康保険証の裏面に臓器提供の意思表示欄が追加されています。ぜひ家族と臓器提供に関する話をし、それぞれがどのように考えているの確認していただければと締めくくられました。

当院にも、院内の移植コーディネーターが2名います。県知事からの依頼状という形で任命を受けています。当院の役割としては、移植が必要とならないように予防医学知識の提供・教育また患者さんの臓器提供意思の把握、提供体制の整備等です。

(文責: 総務課長兼情報管理室長 森 千壽)

高校生一日看護体験

平成23年7月29日金曜日に、毎年恒例の「高校生の1日看護体験」を実施しました。これは、5月12日「看護の日」の記念事業の一つとして、これからの社会を担って行く世代である高校生に実際の看護を体験する場を提供し、看護の心を理解してもらい、看護職を志望する者の掘り起こしを図るとともに看護のイメージアップを図ることを目的として、熊本県看護協会が主催して行われています。

今年は、4つの高校から18名、男性5名女性13名に参加していただきました。初めは緊張した様子の高校生も、次第に笑顔が見られるようになり、「貴重な体験になった。看護師さんは患者さんの気持ちがわかっていてかっこいいなと思った」等の感想が述べられました。体験を通じて、1人でも多くの高校生が看護に魅力を感じ、将来、看護の道を選択していただけると

うれしいなあと思っています。

(文責: 看護部長 森こずえ)



看護体験の様子

水害記念式典

平成23年7月6日に水害記念式典が行われました。水害記念式典では、1972年7月6日に起こった上天草大水害に哀悼の意を表し黙祷を捧げました。式では、樋口院長から当時の体験談を聞きました。それによると、バケツをひっくり返したような豪雨と、院内を流れる河川の異常な増水に気づいた事務長の判断で、患者や看護学生、職員とその家族を3階に避難させたその後、うなりを上げて山から土石流が襲いかかったそうです。その当時の写真を見たのですが当院一階は土砂で埋まっていた凄惨な状況でした。その体験談を聞いた後、災害時に出されたおにぎりやメザンを食べながら当時を偲びました。また、今年の3月11日には東日本大震災が発生しました。国診協からの『東日本大震災被災病院への派

遣要請』を受け、当院から6月1日～6月7日に姫野先生、6月5日～6月11日に溝部先生、6月20日～6月26日に大村先生が気仙沼市立本吉病院に診療応援に行かれました。そのときの様子を動画で見たのですが、やはり震災の爪痕はまだ多く残っていて復興するまでに相当な時間がかかるだろうと思いました。その中でも津波によってばらばらになぎ倒された家屋等が見渡す限り散乱していて、その中のひとつが橋の上に乗っているものが印象に残りました。この水害記念式典では、自然災害の恐ろしさを改めて実感しました。震災はつらく悲しいものですが、ひとりひとりが手を取り合って復旧に向けてがんばっていかれたらと思います。

(文責：情報管理室 園口健太)

水害当時の写真



土砂に埋もれる上天草病院1階部分



山から土石流の跡

病院創立47周年記念式典

7月14日、上天草総合病院創立47周年記念式典にて、30年永年勤続者表彰を頂きました。昭和55年3月、面接を受けに来て下さいと病院より電話がありました。指定された場所で待っている間、私の順番は最後だったせいか、他の皆様より長い時間緊張が続いていたと思います。いよいよ名前が呼ばれ部屋に入ると、岡崎名誉院長、当時の荒田事務長さんに満面の笑みで迎えられ、一瞬にして緊張も不安も消え去り、心が落ち着いた事をハッキリと覚えています。

あれから実際には31年、経理課、検査室、レントゲン室、託児所、リハビリ、医事課、東病棟(旧病院での名称)、歯科、そして新病院移転と同時に再度医事課。この時に山田医事課長(当時)より、午後からは入院診療録の整理を担当してと言われました。すでに10年程の間に多数の部署に勤務していたのですが、病歴室を見るなり、壁とカルテしかなく、なんと地味で孤独な仕事だと思しショックを受けました。

数年前の事ですが、ある職員さんと同じ場所で、短時間に何回もすれ違いました。たぶん場所的にも気になられたのでしょうか、最後にはとうとう、「チョット待って、あなたは一体何をしているの」と呼び止められました。「ここは私の職場です。」と返事をして、奥の部屋へ案内し仕事内容を説明致しました。改めて病院内で行われている業務を考え

てみると、私自身まだまだ知らない事が多いと気付きました。

診療情報管理士の通信教育を受講させて頂き、昨年より情報管理室の一員として勤務させて頂き、今まで以上に知らなかった事や、新しいことに直面しており、今日は何があるかなと楽しみながら仕事をしている毎日です。

最初に出会った御二人の笑顔を中心に、これから先も、皆様のお世話になりますが、私も笑顔を忘れず勤めさせて頂きたいと思っております。ありがとうございました。

(文責：情報管理室 溝口るみ)



接遇優秀者表彰

当院TQM(Total Quality Management)委員会の発案で、接遇が良いと思われる接遇優秀者を選出するため、職員による投票を行いました。

これを期に、多くの職員のモチベーションを高め、病院全体として接遇の向上に繋がればと思います。

○投票の結果 次の3名が選出されました。

- ★接遇最優秀者 4病棟看護師 小浦 和美
- 接遇優秀者 3病棟看護助手 中 千恵美
- 接遇優秀者 4病棟医事課員 谷川 美穂



選出理由は「笑顔が良い」「挨拶が良い」「患者様や家族への対応が良い」などでした。

病院創立記念式典において、病院長より表彰状と接遇優秀者シールを貼った名札が手渡されました。

お知らせ

研修会・勉強会・行事予定表

8月3日(水)	3Dワークステーション勉強会 講師 富士フィルムメディカル 河野安宏 氏	17:30～ 当院2階会議室
8月5日(金)	夏季セミナー「更年期障害について」	17:30～ 当院6階講堂
8月9日(火)	マザークラス	13:30～ 当院6階講堂
8月10日(水)	研修会「高磁場MRIを安全に使用いただくために」 講師 東芝メディカルシステムズ 土屋清仁 氏	17:30～ 当院6階講堂
	看護部 新人集合教育	15:00～ 当院6階講堂
8月12日(金)	看護助手勉強会	12:30～ 当院2階会議室
8月24日(水)	心臓リハビリテーション勉強会	17:00～ 当院6階講堂
8月25日(木)	夏季セミナー	17:30～ 当院6階講堂
8月26日(金)	上天草がんサロン	13:30～ 当院2階教養室

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については『地域医療連携室：TEL0969-62-1547』までお問い合わせ下さい。

編集後記

○毎年7月、当院では水害記念や病院創立記念の式典があり、病院の歴史に思いがゆく(本誌参照)。また、8月は、終戦記念日やお盆を迎え、日本人みなで、ご先祖様への思いをあらたにする。ご先祖につながる自分(ルーツ)に思いを馳せる日本の夏は猛暑にあつて、どこか身に沁む。

今年は、東日本大震災、福島原発の事故を期に各家庭、各組織で節電に取り組まれているが、どうか皆さん、ご健康に留意してこの夏を乗り越えられますように。(福田)

○今年の夏は積極的に外に出て、例年になく日焼けをしています。先日行った球磨郡湯前のキャンプ場では夕方から朝方にかけてヒグラシの鳴き声が癒しを与えてくれ、昼の暑さを忘れさせてくれるような涼しさでした。また、先日のニュースでは牛深の気温が全国2位(36.7℃)を記録とのこと。

天草の暑さを再認識した次第です……。 (森口)

8月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科) 新患担当	樋口 坂本	和田 吉村裕 山城	坂本 吉村裕 大村 山城	樋口 和田 山城	坂本 山城	
循環器内科	脇田 吉村拓	脇田 吉村拓	脇田	脇田 吉村拓	脇田	
	※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。					
小児科	神菌	神菌	神菌	神菌	神菌	
外科・肛門外科 消化器外科	福田	城野	福田	城野	福田/城野	
整形外科	藤松	上原	藤松	重留(午後)	藤松	5日 26日
	※毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診察を行います。					
産婦人科	姫野 値賀	値賀 (姫野)	姫野 値賀	姫野 値賀	姫野 (値賀)	
	※姫野・値賀、2人とも男性医師です。					
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	
眼科	竹下	竹下	—	竹下	竹下	
	※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。					
皮膚科	—	—	—	尹	—	
泌尿器科	—	—	—	—	—	
胃腸センター	和田 城野 吉村裕	坂本 福田 赤池	城野 赤池	福田 赤池	和田 外科担当医	
歯科・口腔外科	福田	福田	福田	福田	福田	
	※午後は、1時～4時30分まで受付けます。 また、火、木の夕方診療(午後5時～6時)も行います。					
教良木診療所 応援	大村	樋口	樋口	応援	吉村裕	
御所浦診療所 応援	山城 (第2・4午前)	— —	竹下午前	— —	— —	
御所浦北診療所 応援	—	—	—	赤池午後	—	

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※眼科は、毎週水曜日は休診になります。

※木曜日の重留医師の整形外科外来(予約制)は、午後2時から午後5時まで診療を行います。

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。又、火・木は午後6時まで診療を行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制です)

※内科は、火・木の午後5時～午後6時まで診療を行います。